

## V 男女の人権について

【これまでに結婚したことのある方に、お尋ねします。】

問19 あなたはこれまでに、あなたの配偶者から次のようなことをされたことがありますか。ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者も含みます。次の①～③のそれぞれについて、右欄の1～3の中からあてはまる番号を1つずつお選びください。

配偶者から暴力や嫌がらせを受けた経験について、『身体的暴力』では「一、二度あった」(10.6%)、「何度もあった」(4.0%)を合わせて14.6%が《あった》と答えている。同様に、『精神的な嫌がらせ、脅迫』では、「一、二度あった」(10.0%)、「何度もあった」(5.7%)を合わせて15.7%、『性的な行為の強要』では、「一、二度あった」(6.3%)、「何度もあった」(4.3%)を合わせて10.6%が《あった》と答えている。

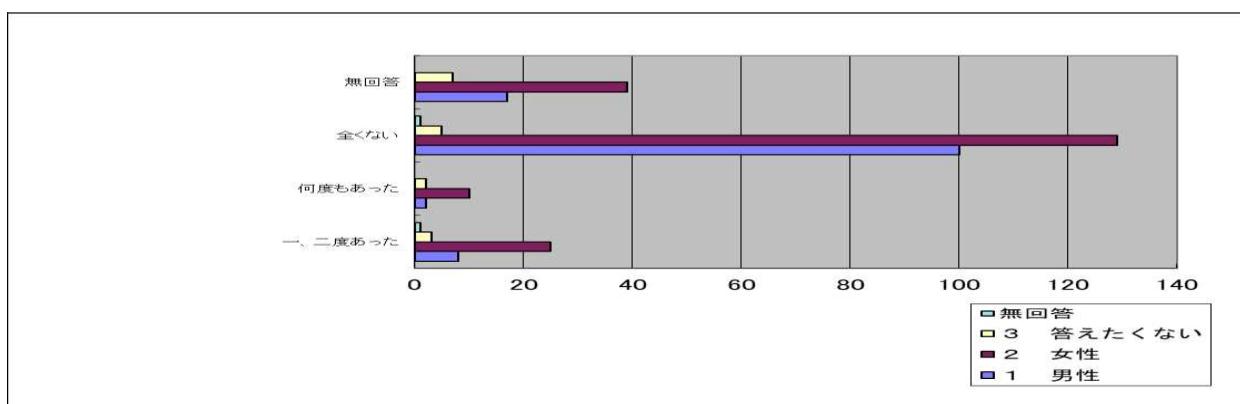
なお、《あった》と答えた割合は、全ての項目において、女性の方が男性より高くなっている。

《あった》（「一、二度あった」+「何度もあった」）と答えた割合

選択項目	女性	男性	ポイント差
身体的暴力	17.2%	7.9%	9.3
精神的な嫌がらせ、脅迫	19.7%	7.1%	12.6
性的な行為の強要	13.8%	4.8%	9.0

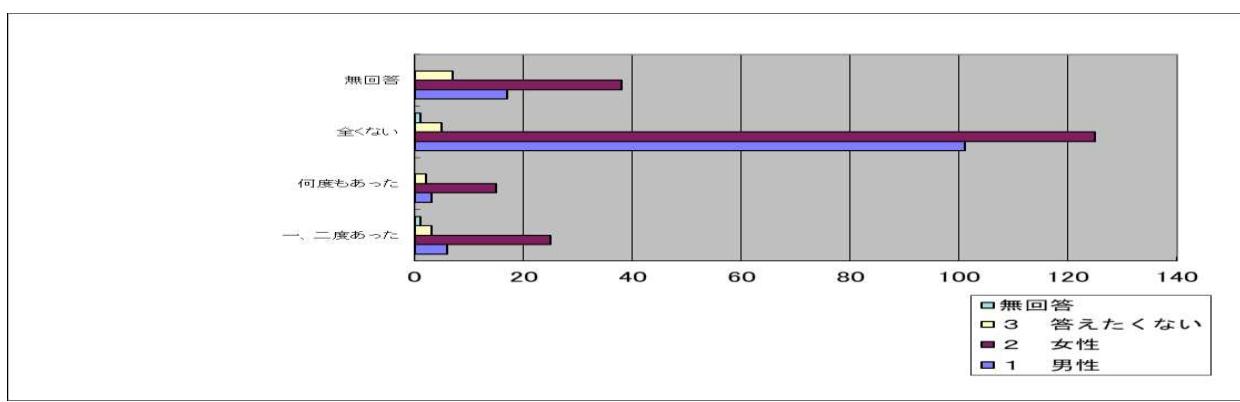
①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	25	12.3%	8	6.3%	3	17.6%	1	33.3%	37	10.6%
何度もあった	10	4.9%	2	1.6%	2	11.8%	0	0.0%	14	4.0%
全くない	129	63.5%	100	78.7%	5	29.4%	1	33.3%	235	67.1%
無回答	39	19.2%	17	13.4%	7	41.2%	1	33.3%	64	18.3%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



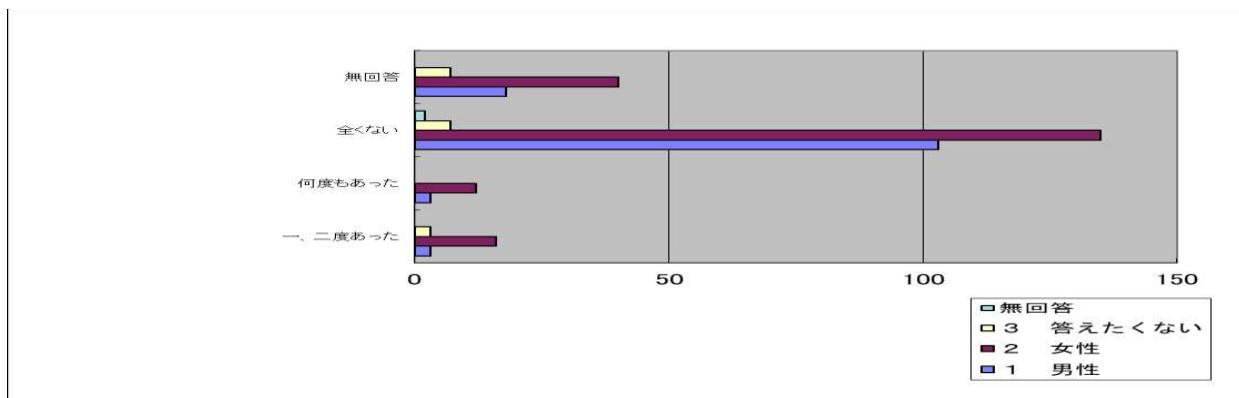
②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、又は、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	25	12.3%	6	4.7%	3	17.6%	1	33.3%	35	10.0%
何度もあった	15	7.4%	3	2.4%	2	11.8%	0	0.0%	20	5.7%
全くない	125	61.6%	101	79.5%	5	29.4%	1	33.3%	232	66.3%
無回答	38	18.7%	17	13.4%	7	41.2%	1	33.3%	63	18.0%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



③いやがっているのに性的な行為を強要された

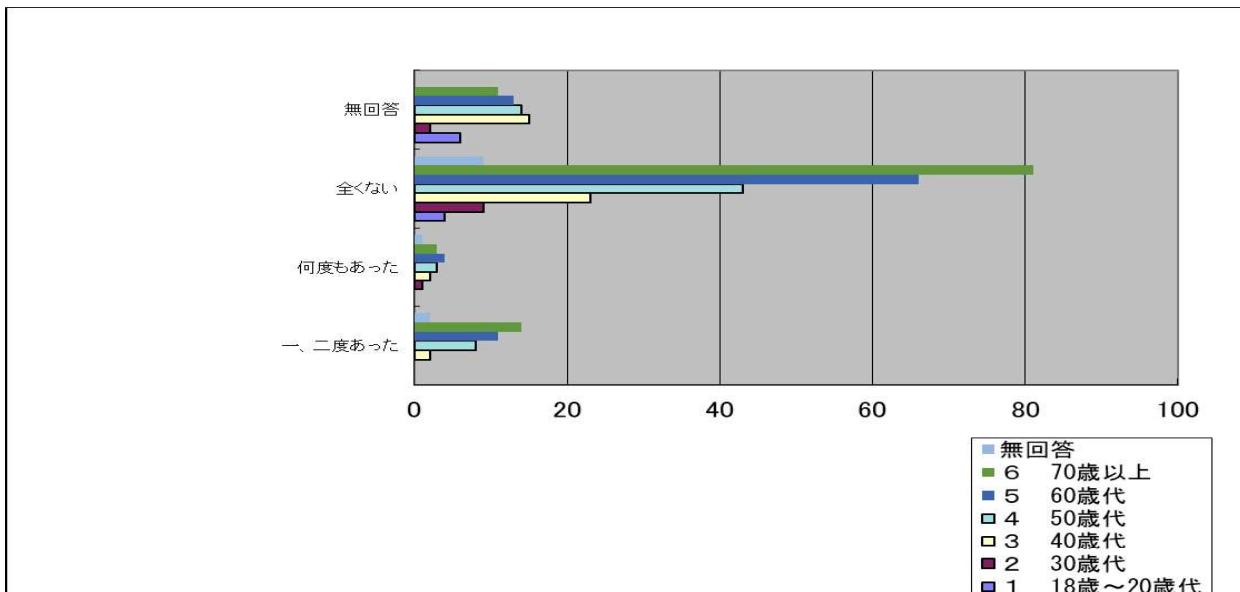
選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	16	7.9%	3	2.4%	3	17.6%	0	0.0%	22	6.3%
何度もあった	12	5.9%	3	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	15	4.3%
全くない	135	66.5%	103	81.1%	7	41.2%	2	66.7%	247	70.6%
無回答	40	19.7%	18	14.2%	7	41.2%	1	33.3%	66	18.9%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	0	0.0%	0	0.0%	2	4.8%	8	11.8%	11	11.7%
何度もあった	0	0.0%	1	8.3%	2	4.8%	3	4.4%	4	4.3%
全くない	4	40.0%	9	75.0%	23	54.8%	43	63.2%	66	70.2%
無回答	6	60.0%	2	16.7%	15	35.7%	14	20.6%	13	13.8%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

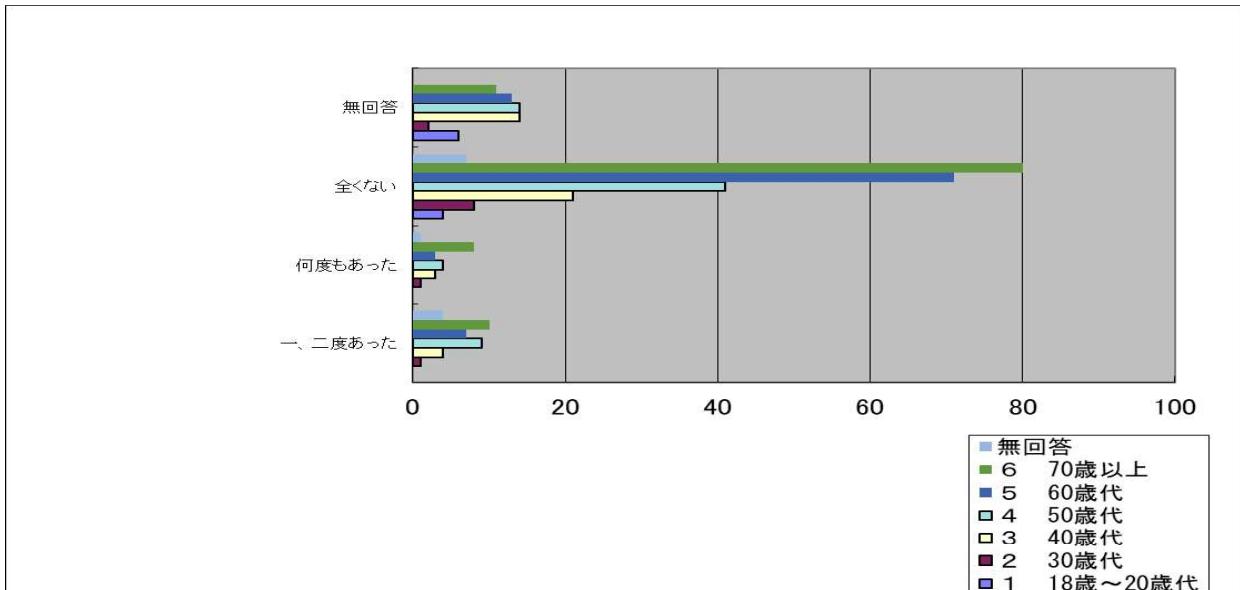
選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	14	12.8%	2	13.3%	37	10.6%
何度もあった	3	2.8%	1	6.7%	14	4.0%
全くない	81	74.3%	9	60.0%	235	67.1%
無回答	11	10.1%	3	20.0%	64	18.3%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、又は、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	0	0.0%	1	8.3%	4	9.5%	9	13.2%	7	7.4%
何度もあった	0	0.0%	1	8.3%	3	7.1%	4	5.9%	3	3.2%
全くない	4	40.0%	8	66.7%	21	50.0%	41	60.3%	71	75.5%
無回答	6	60.0%	2	16.7%	14	33.3%	14	20.6%	13	13.8%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

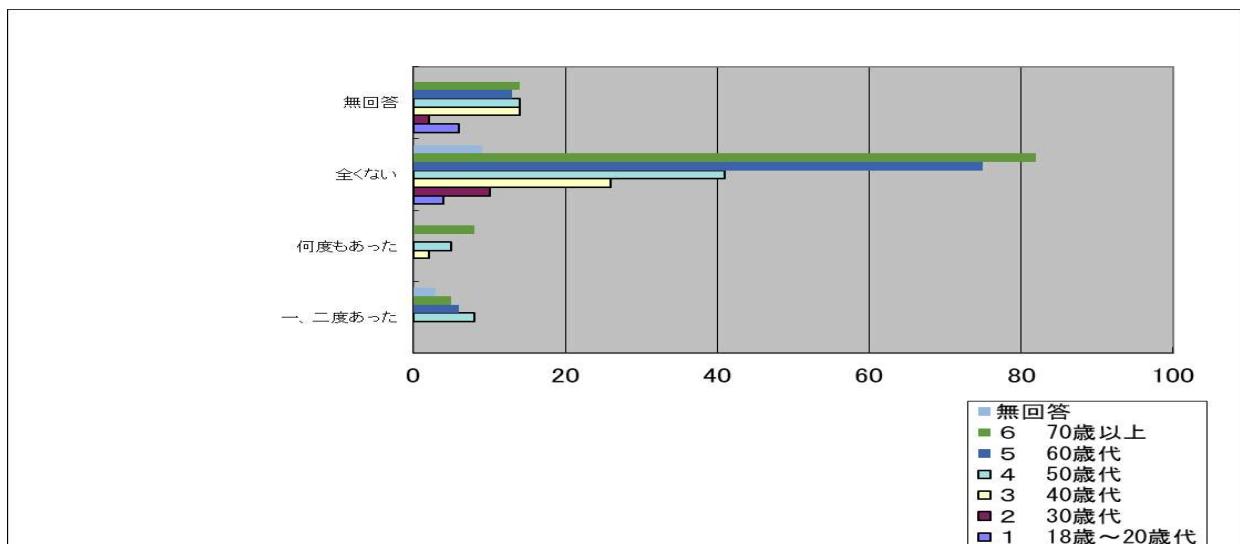
選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	10	9.2%	4	26.7%	35	10.0%
何度もあった	8	7.3%	1	6.7%	20	5.7%
全くない	80	73.4%	7	46.7%	232	66.3%
無回答	11	10.1%	3	20.0%	63	18.0%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



### ③いやがっているのに性的な行為を強要された

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	11.8%	6	6.4%
何度もあった	0	0.0%	0	0.0%	2	4.8%	5	7.4%	0	0.0%
全くなかった	4	40.0%	10	83.3%	26	61.9%	41	60.3%	75	79.8%
無回答	6	60.0%	2	16.7%	14	33.3%	14	20.6%	13	13.8%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
一、二度あった	5	4.6%	3	20.0%	22	6.3%
何度もあった	8	7.3%	0	0.0%	15	4.3%
全くなかった	82	75.2%	9	60.0%	247	70.6%
無回答	14	12.8%	3	20.0%	66	18.9%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



【これまでに結婚したことのある方に、お尋ねします。】

問20 あなたは、10歳代又は20歳代に、あなたの恋人や元恋人などの交際相手から、次のようなことをされたことがありますか。次の①～③のそれぞれについて、右欄の1～4の中からあてはまる番号を1つずつお選びください。

交際相手から暴力や嫌がらせを受けた経験について、『身体的暴力』では、「10歳代にあった」(2.9%)、「20歳代にあった」(4.9%)、「10歳代・20歳代ともあった」(1.4%)、を合わせて9.2%が《あった》と答えている。同様に、『精神的な嫌がらせ、脅迫』では、「10歳代にあった」(1.4%)、「20歳代にあった」(4.6%)、「10歳代・20歳代ともあった」(1.7%)を合わせて7.7%、『性的な行為の強要』では、「10歳代にあった」(2.0%)、「20歳代にあった」(2.9%)、「10歳代・20歳代ともあった」(1.4%)を合わせて6.3%が《あった》と答えている。

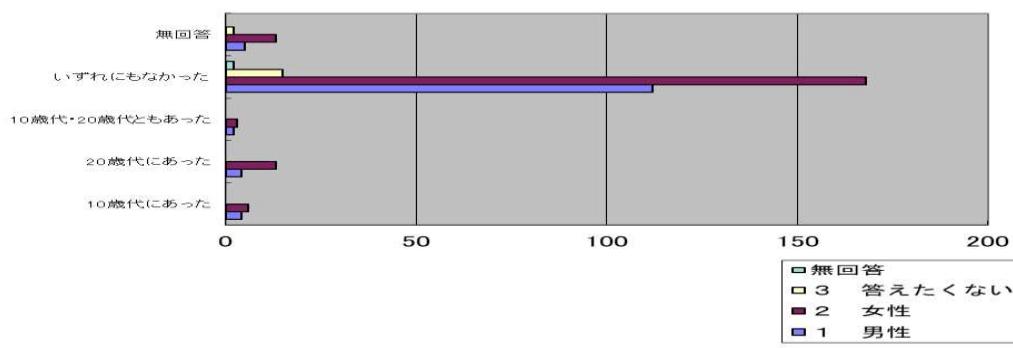
なお、《あった》と答えた割合は、全ての項目において、女性の方が男性より高くなっている。

《あった》（「10歳代にあった」+「20歳代にあった」+「10歳代・20歳代とのあった」）と答えた割合

選択項目	女性	男性	ポイント差
身体的暴力	10.9%	7.8%	3.1
精神的な嫌がらせ、脅迫	9.4%	6.3%	3.1
性的な行為の強要	9.4%	1.6%	7.8

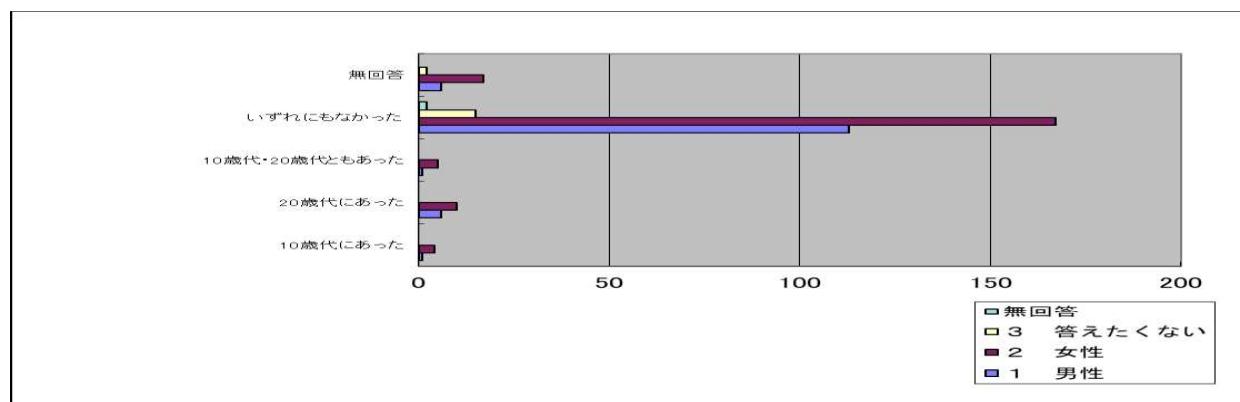
①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	6	3.0%	4	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.9%
20歳代にあった	13	6.4%	4	3.1%	0	0.0%	0	0.0%	17	4.9%
10歳代・20歳代ともあった	3	1.5%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.4%
いずれもなかった	168	82.8%	112	88.2%	15	88.2%	2	66.7%	297	84.9%
無回答	13	6.4%	5	3.9%	2	11.8%	1	33.3%	21	6.0%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



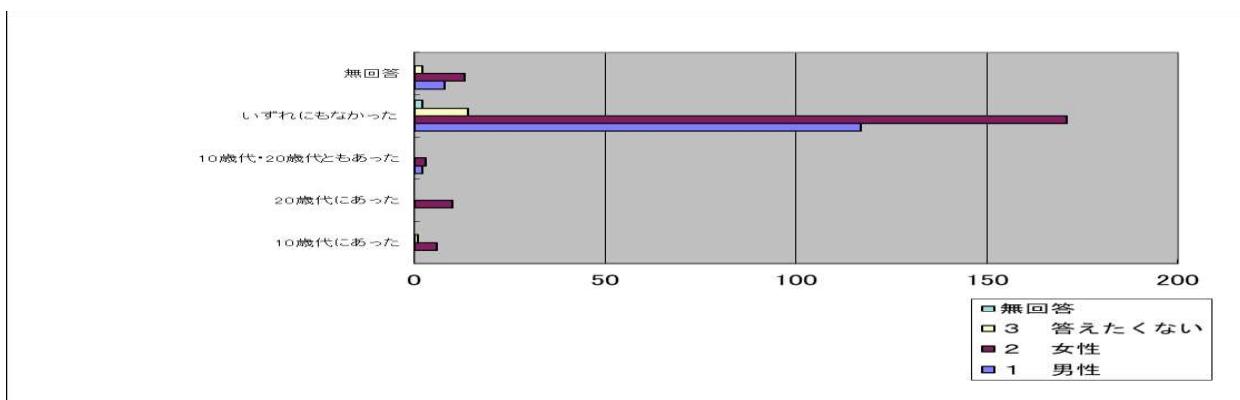
②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、又は、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	4	2.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.4%
20歳代にあった	10	4.9%	6	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	16	4.6%
10歳代・20歳代ともあった	5	2.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	6	1.7%
いずれもなかった	167	82.3%	113	89.0%	15	88.2%	2	66.7%	297	84.9%
無回答	17	8.4%	6	4.7%	2	11.8%	1	33.3%	26	7.4%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



③いやがっているのに性的な行為を強要された

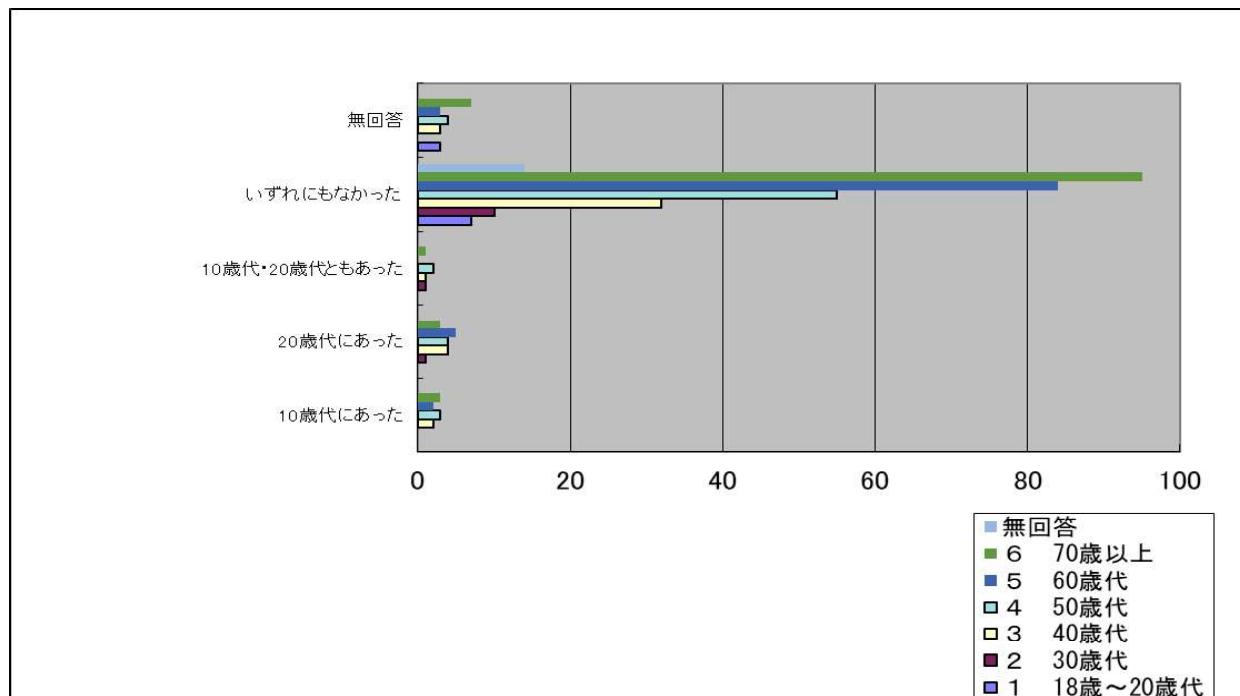
選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	6	3.0%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	7	2.0%
20歳代にあった	10	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.9%
10歳代・20歳代ともあった	3	1.5%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.4%
いずれもなかった	171	84.2%	117	92.1%	14	82.4%	2	66.7%	304	86.9%
無回答	13	6.4%	8	6.3%	2	11.8%	1	33.3%	24	6.9%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%



①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	0	0.0%	0	0.0%	2	4.8%	3	4.4%	2	2.1%
20歳代にあった	0	0.0%	1	8.3%	4	9.5%	4	5.9%	5	5.3%
10歳代・20歳代ともあった	0	0.0%	1	8.3%	1	2.4%	2	2.9%	0	0.0%
いずれもなかった	7	70.0%	10	83.3%	32	76.2%	55	80.9%	84	89.4%
無回答	3	30.0%	0	0.0%	3	7.1%	4	5.9%	3	3.2%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

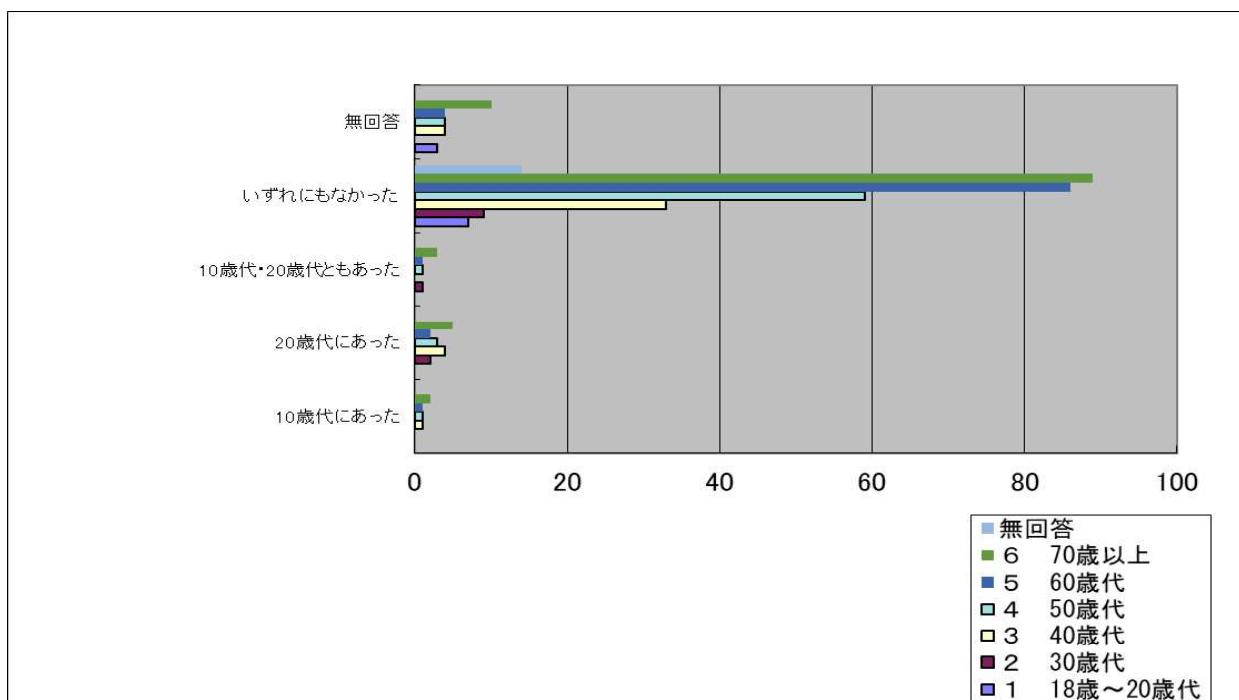
選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	3	2.8%	0	0.0%	10	2.9%
20歳代にあった	3	2.8%	0	0.0%	17	4.9%
10歳代・20歳代ともあった	1	0.9%	0	0.0%	5	1.4%
いずれもなかった	95	87.2%	14	93.3%	297	84.9%
無回答	7	6.4%	1	6.7%	21	6.0%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、又は、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%	1	1.5%	1	1.1%
20歳代にあった	0	0.0%	2	16.7%	4	9.5%	3	4.4%	2	2.1%
10歳代・20歳代ともあった	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	1.5%	1	1.1%
いずれもなかった	7	70.0%	9	75.0%	33	78.6%	59	86.8%	86	91.5%
無回答	3	30.0%	0	0.0%	4	9.5%	4	5.9%	4	4.3%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

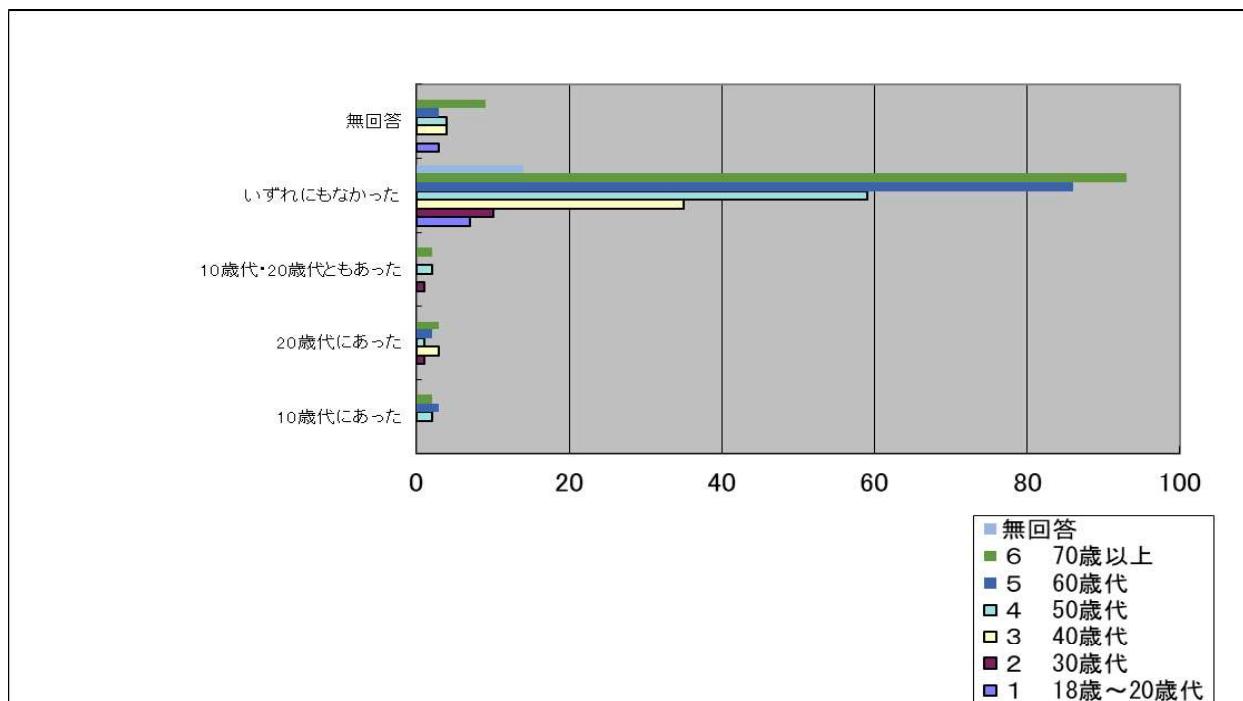
選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	2	1.8%	0	0.0%	5	1.4%
20歳代にあった	5	4.6%	0	0.0%	16	4.6%
10歳代・20歳代ともあった	3	2.8%	0	0.0%	6	1.7%
いずれもなかった	89	81.7%	14	93.3%	297	84.9%
無回答	10	9.2%	1	6.7%	26	7.4%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



③いやがっているのに性的な行為を強要された

選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	3	3.2%
20歳代にあった	0	0.0%	1	8.3%	3	7.1%	1	1.5%	2	2.1%
10歳代・20歳代ともあった	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	2	2.9%	0	0.0%
いづれもなかった	7	70.0%	10	83.3%	35	83.3%	59	86.8%	86	91.5%
無回答	3	30.0%	0	0.0%	4	9.5%	4	5.9%	3	3.2%
合計	10	100.0%	12	100.0%	42	100.0%	68	100.0%	94	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
10歳代にあった	2	1.8%	0	0.0%	7	2.0%
20歳代にあった	3	2.8%	0	0.0%	10	2.9%
10歳代・20歳代ともあった	2	1.8%	0	0.0%	5	1.4%
いづれもなかった	93	85.3%	14	93.3%	304	86.9%
無回答	9	8.3%	1	6.7%	24	6.9%
合計	109	100.0%	15	100.0%	350	100.0%



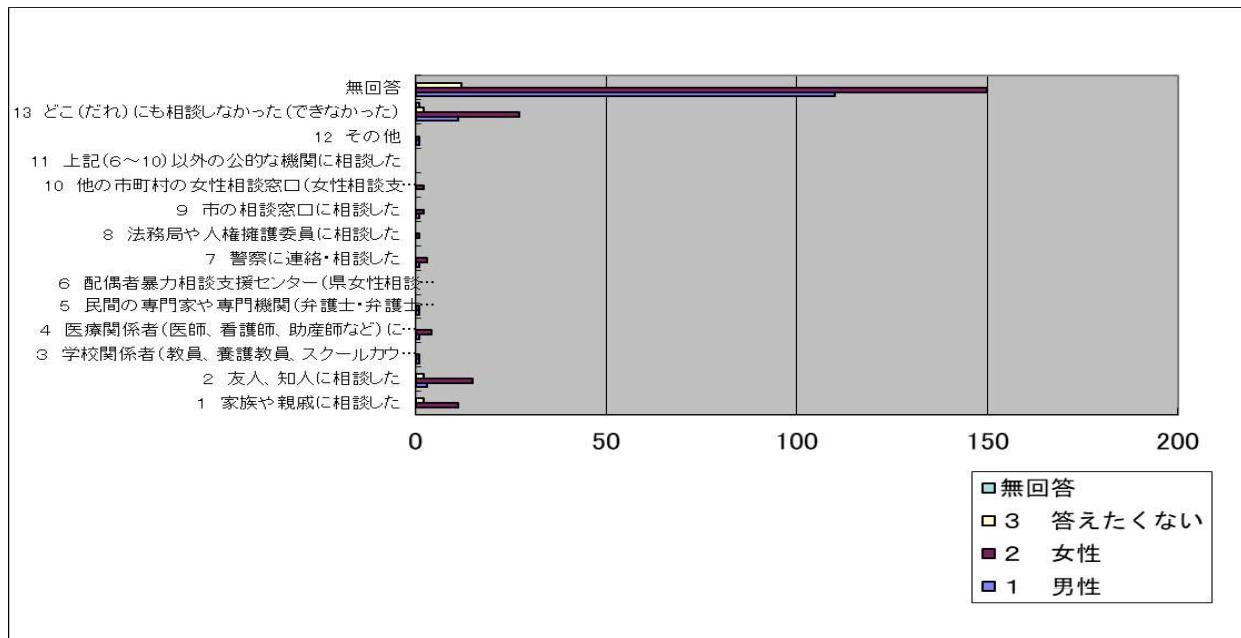
【問19又は問20で1つでも行為を受けたことがあった方にお尋ねします。それ以外の方は、問23へお進みください。】

問21 あなたはそのことを、誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。次の1~13の中からいくつでもお選びください。

暴力や嫌がらせについての相談先について、「無回答」(74.3%)の割合が最も高かった。次いで「どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかつた）」(11.1%)、「友人・知人に相談した」(5.4%)の順となっている。

性別でみると、（無回答以外は）「友人・知人に相談した」と答えた割合では、女性(6.9%)が男性(2.3%)より4.6ポイント高くなっています、「家族や親戚に相談した」と答えた割合は、女性(5.0%)に対して男性(0.0%)であった。

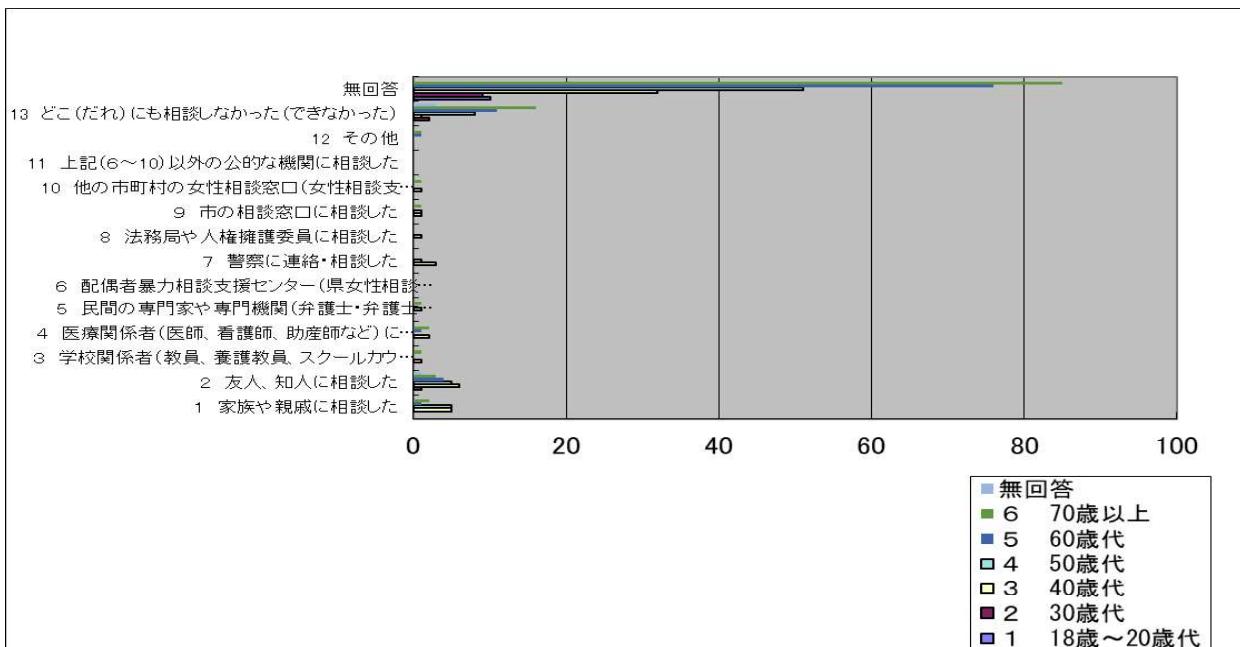
選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家族や親戚に相談した	11	5.0%	0	0.0%	2	11.1%	0	0.0%	13	3.5%
友人、知人に相談した	15	6.9%	3	2.3%	2	11.1%	0	0.0%	20	5.4%
学校関係者（教員、養護教員、スクールカウンセラーなど）に相談した	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
医療関係者（医師、看護師、助産師など）に相談した	4	1.8%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.4%
民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、カウンセラー、カウンセリング機関、民間シェルターなど）に相談した	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
配偶者暴力相談支援センター（県女性相談支援センター、県男女共同参画センターなど）に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
警察に連絡・相談した	3	1.4%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	4	1.1%
法務局や人権擁護委員に相談した	1	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
市の相談窓口に相談した	2	0.9%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.8%
他の市町村の女性相談窓口（女性相談支援員や女性相談など）に相談した	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
上記以外の公的な機関に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.5%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
どこ（だれ）にも相談しなかつた（できなかつた）	27	12.4%	11	8.5%	2	11.1%	1	33.3%	41	11.1%
無回答	150	68.8%	110	84.6%	12	66.7%	2	66.7%	274	74.3%
合計	218	100.0%	130	100.0%	18	100.0%	3	100.0%	369	100.0%



選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家族や親戚に相談した	0	0.0%	0	0.0%	5	9.6%	5	6.8%	1	1.1%
友人、知人に相談した	0	0.0%	1	8.3%	6	11.5%	5	6.8%	4	4.3%
学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)に相談した	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
医療関係者(医師、看護師、助産師など)に相談した	0	0.0%	0	0.0%	2	3.8%	0	0.0%	1	1.1%
民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー、カウンセリング機関、民間シェルターなど)に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
配偶者暴力相談支援センター(県女性相談支援センター、県男女共同参画センターなど)に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
警察に連絡・相談した	0	0.0%	0	0.0%	3	5.8%	1	1.4%	0	0.0%
法務局や人権擁護委員に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%
市の相談窓口に相談した	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	1	1.4%	0	0.0%
他の市町村の女性相談窓口(女性相談支援員や女性相談など)に相談した	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
上記以外の公的な機関に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%
どこ(だれ)にも相談しなかった(できなかつた)	0	0.0%	2	16.7%	1	1.9%	8	11.0%	11	11.7%
無回答	10	100.0%	9	75.0%	32	61.5%	51	69.9%	76	80.9%
合計	10	100.0%	12	100.0%	52	100.0%	73	100.0%	94	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家族や親戚に相談した	2	1.8%	0	0.0%	13	3.5%
友人、知人に相談した	3	2.7%	1	6.7%	20	5.4%
学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)に相談した	1	0.9%	0	0.0%	2	0.5%
医療関係者(医師、看護師、助産師など)に相談した	2	1.8%	0	0.0%	5	1.4%
民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー、カウンセリング機関、民間シェルターなど)に相談した	1	0.9%	0	0.0%	2	0.5%

配偶者暴力相談支援センター（県女性相談支援センター、県男女共同参画センターなど）に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
警察に連絡・相談した	0	0.0%	0	0.0%	4	1.1%
法務局や人権擁護委員に相談した	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
市の相談窓口に相談した	1	0.9%	0	0.0%	3	0.8%
他の市町村の女性相談窓口（女性相談支援員や女性相談など）に相談した	1	0.9%	0	0.0%	2	0.5%
上記以外の公的な機関に相談した	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.9%	0	0.0%	2	0.5%
どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）	16	14.2%	3	20.0%	41	11.1%
無回答	85	75.2%	11	73.3%	274	74.3%
合計	113	100.0%	15	100.0%	369	100.0%



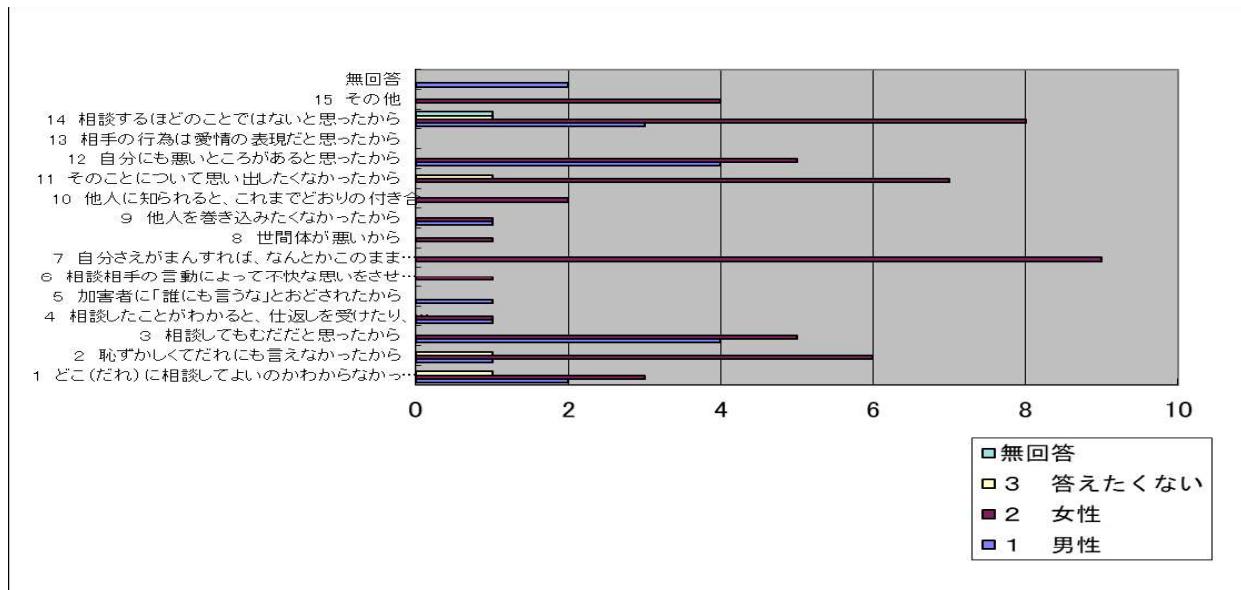
【問21で「13 どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）」を選んだ方にお尋ねします。それ以外の方は、問23へお進みください。】

問22 あなたが、どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）のはなぜですか。次の1～15の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。

暴力や嫌がらせを受けたとき相談しなかった（できなかった）理由について、「相談するほどのことではないと思ったから」（16.9%）と答えた割合が最も高く、次いで「相談してもむだだと思ったから」・「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」・「自分にも悪いところがあると思ったから」（ともに同率=11.7%）の順となっている。

性別でみると、女性では、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」(17.0%) が最も高くなっており、次いで「相談するほどのことではないと思ったから」(15.1%) の順となっており、男性では、「相談してもむだだと思ったから」・「自分にも悪いところがあると思ったから」(ともに同率=21.1%) と答えた割合が最も高く、次いで「相談するほどのことではないと思ったから」(15.8%) の順となっている。

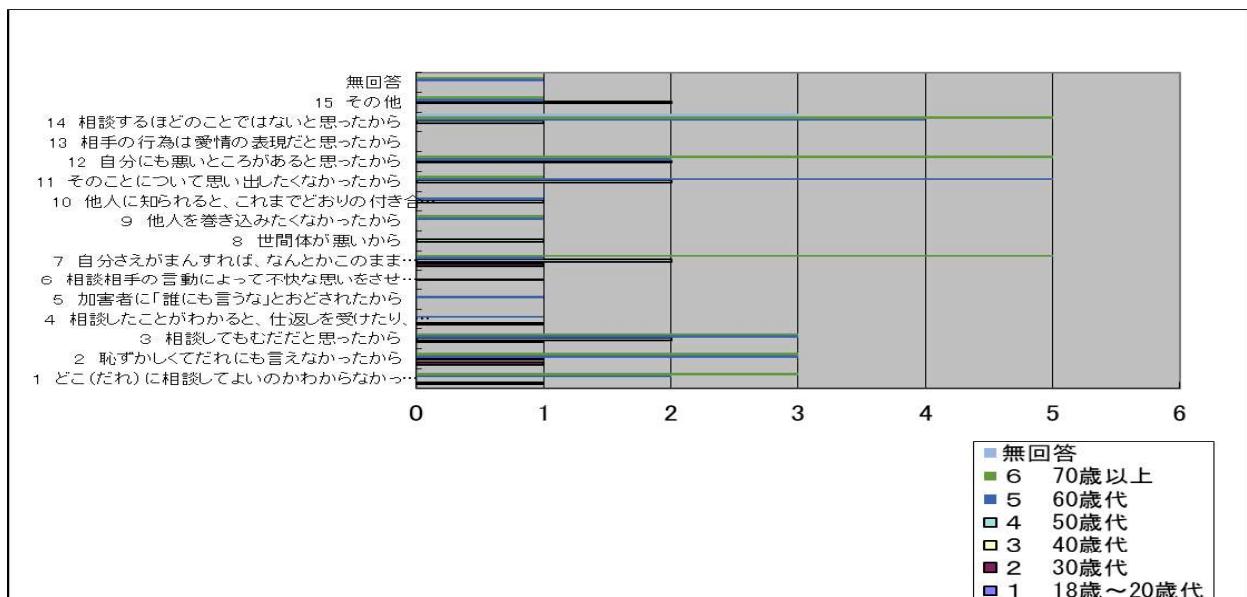
選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかつたから	3	5.7%	2	10.5%	1	25.0%	0	0.0%	6	7.8%
恥ずかしくてだれにも言えなかつたから	6	11.3%	1	5.3%	1	25.0%	0	0.0%	8	10.4%
相談してもむだだと思ったから	5	9.4%	4	21.1%	0	0.0%	0	0.0%	9	11.7%
相談したことかわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	1	1.9%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
加害者に「誰にも言うな」とおどされたから	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	9	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	11.7%
世間体が悪いから	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
他人を巻き込みたくなかつたから	1	1.9%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校、地域などの人間関係）ができなくなると思ったから	2	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
そのことについて思い出したくなかったから	7	13.2%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	8	10.4%
自分にも悪いところがあると思ったから	5	9.4%	4	21.1%	0	0.0%	0	0.0%	9	11.7%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	8	15.1%	3	15.8%	1	25.0%	1	100.0%	13	16.9%
その他	4	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	5.2%
無回答	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
合計	53	100.0%	19	100.0%	4	100.0%	1	100.0%	77	100.0%



選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかつたから	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.7%
恥ずかしくてだれにも言えなかつたから	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	6.7%	3	11.5%
相談してもむだだと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	2	13.3%	3	11.5%
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%
加害者に「誰にも言うな」とおどされたから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	2	13.3%	1	3.8%
世間体が悪いから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%
他人を巻き込みたくないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%
他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校、地域などの人間関係）ができなくなると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	1	3.8%
そのことについて思い出したくなかったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	5	19.2%
自分にも悪いところがあると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	2	7.7%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.7%	4	15.4%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	13.3%	1	3.8%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%
合計	0	0.0%	4	100.0%	1	100.0%	15	100.0%	26	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかつたから	3	10.7%	0	0.0%	6	7.8%
恥ずかしくてだれにも言えなかつたから	3	10.7%	0	0.0%	8	10.4%
相談してもむだだと思ったから	3	10.7%	0	0.0%	9	11.7%
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
加害者に「誰にも言うな」とおどされたから	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%

相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	5	17.9%	0	0.0%	9	11.7%
世間体が悪いから	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
他人を巻き込みたくなかったから	1	3.6%	0	0.0%	2	2.6%
他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校、地域などの人間関係）ができなくなると思ったから	0	0.0%	0	0.0%	2	2.6%
そのことについて思い出したくなかったから	1	3.6%	0	0.0%	8	10.4%
自分にも悪いところがあると思ったから	5	17.9%	0	0.0%	9	11.7%
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相談するほどのことではないと思ったから	5	17.9%	3	100.0%	13	16.9%
その他	1	3.6%	0	0.0%	4	5.2%
無回答	1	3.6%	0	0.0%	2	2.6%
合計	28	100.0%	3	100.0%	77	100.0%



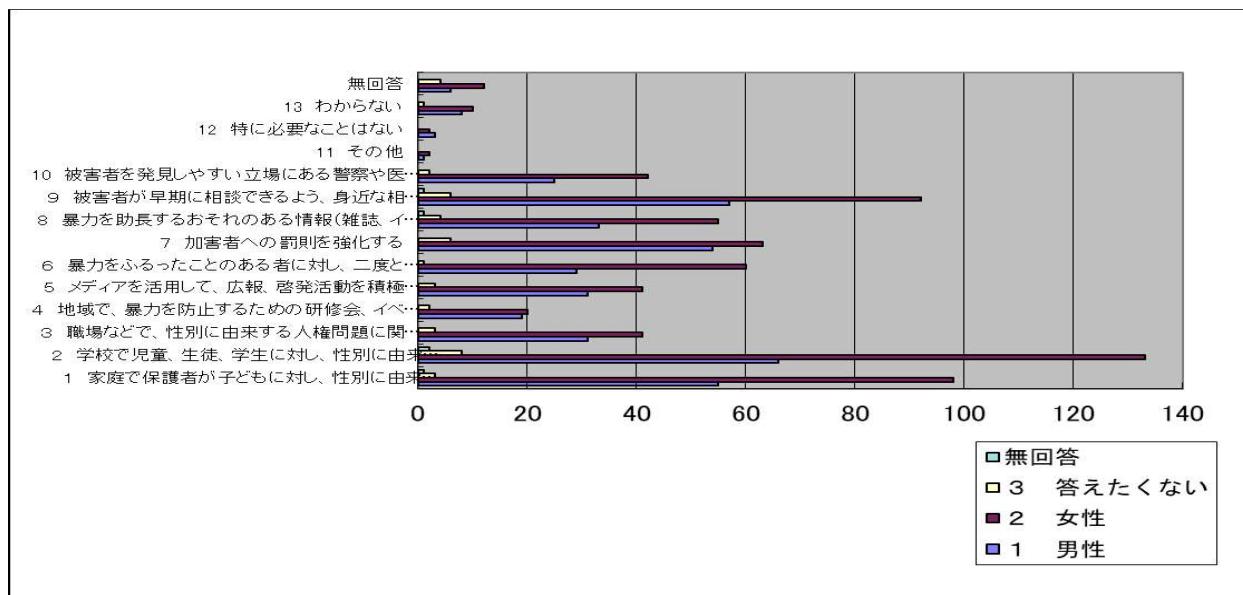
問23 あなたは、男女間における暴力を防止するためには、今後どのようなことが必要だと思いま  
すか。次の1～13の中からいくつでもお選びください。

男女間の暴力防止に必要なことについて、「学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う」(18.4%)と答えた割合が最も高く、次いで「家庭で保護者が子どもに対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う」(13.8%)、「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」(13.7%)、「加害者への罰則を強化する」(10.8%)の順となっている。

性別でみると、女性では「学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止

するための教育を行う」(19.8%)と答えた割合が最も高くなっています。次いで「家庭で保護者が子どもに対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う」(14.6%)の順となっており、男性では「学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う」(15.8%)と答えた割合が最も高くなっています。次いで「被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす」(13.6%)の順となっています。

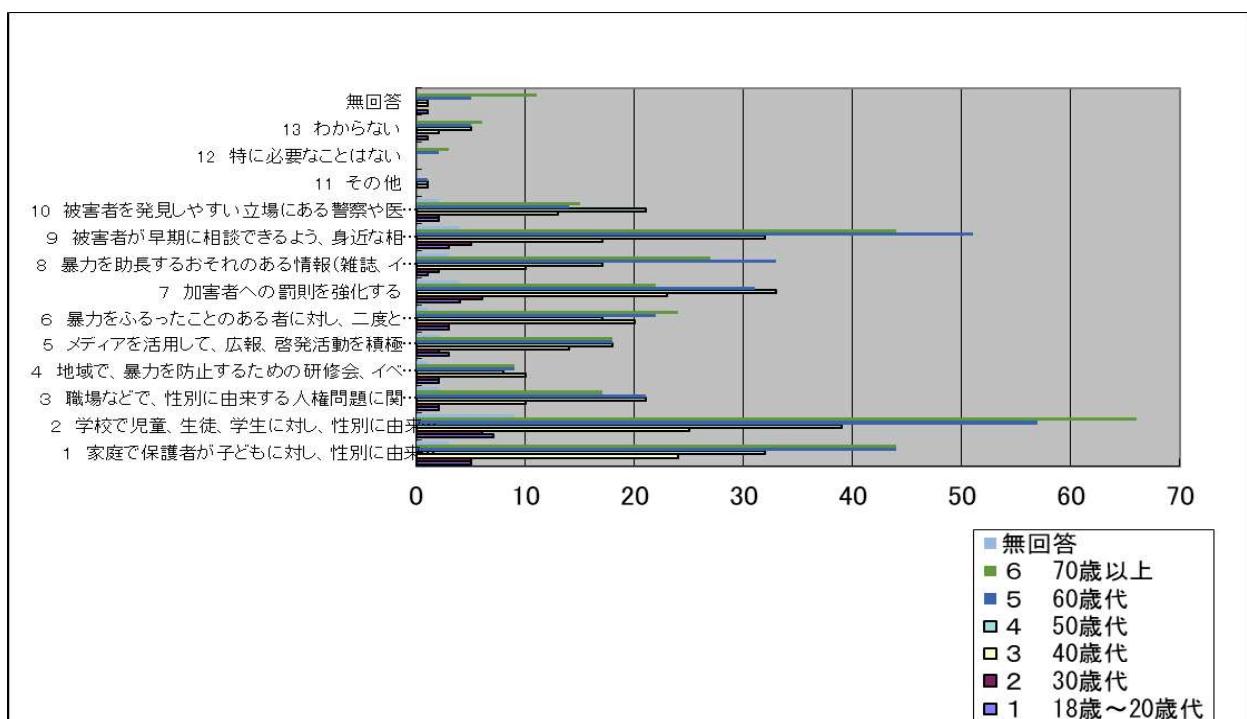
選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家庭で保護者が子どもに対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	98	14.6%	55	13.2%	3	7.0%	1	16.7%	157	13.8%
学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	133	19.8%	66	15.8%	8	18.6%	2	33.3%	209	18.4%
職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う	41	6.1%	31	7.4%	3	7.0%	0	0.0%	75	6.6%
地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う	20	3.0%	19	4.5%	2	4.7%	0	0.0%	41	3.6%
メディアを活用して、広報、啓発活動を積極的に行う	41	6.1%	31	7.4%	3	7.0%	0	0.0%	75	6.6%
暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	60	8.9%	29	6.9%	1	2.3%	0	0.0%	90	7.9%
加害者への罰則を強化する	63	9.4%	54	12.9%	6	14.0%	0	0.0%	123	10.8%
暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、インターネットなど）を取り締まる	55	8.2%	33	7.9%	4	9.3%	1	16.7%	93	8.2%
被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす	92	13.7%	57	13.6%	6	14.0%	1	16.7%	156	13.7%
被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う	42	6.3%	25	6.0%	2	4.7%	0	0.0%	69	6.1%
その他	2	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
特に必要なことはない	2	0.3%	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.4%
わからない	10	1.5%	8	1.9%	1	2.3%	0	0.0%	19	1.7%
無回答	12	1.8%	6	1.4%	4	9.3%	1	16.7%	23	2.0%
合計	671	100.0%	418	100.0%	43	100.0%	6	100.0%	1,138	100.0%



選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家庭で保護者が子どもに対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	5	14.7%	5	14.3%	24	14.1%	32	13.1%	44	14.1%
学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	7	20.6%	6	17.1%	25	14.7%	39	15.9%	57	18.2%
職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う	2	5.9%	2	5.7%	10	5.9%	21	8.6%	21	6.7%
地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う	2	5.9%	2	5.7%	10	5.9%	8	3.3%	9	2.9%
メディアを活用して、広報、啓発活動を積極的に行う	3	8.8%	2	5.7%	14	8.2%	18	7.3%	18	5.8%
暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	3	8.8%	3	8.6%	20	11.8%	17	6.9%	22	7.0%
加害者への罰則を強化する	4	11.8%	6	17.1%	23	13.5%	33	13.5%	31	9.9%
暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、インターネットなど）を取り締まる	1	2.9%	2	5.7%	10	5.9%	17	6.9%	33	10.5%
被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす	3	8.8%	5	14.3%	17	10.0%	32	13.1%	51	16.3%
被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う	2	5.9%	2	5.7%	13	7.6%	21	8.6%	14	4.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.4%	1	0.3%
特に必要なことはない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.6%
わからない	1	2.9%	0	0.0%	2	1.2%	5	2.0%	5	1.6%
無回答	1	2.9%	0	0.0%	1	0.6%	1	0.4%	5	1.6%
合計	34	100.0%	35	100.0%	170	100.0%	245	100.0%	313	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家庭で保護者が子どもに対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	44	14.4%	3	8.6%	157	13.8%
学校で児童、生徒、学生に対し、性別に由来する人権問題や暴力を防止するための教育を行う	66	21.6%	9	25.7%	209	18.4%
職場などで、性別に由来する人権問題に関わる啓発を行う	17	5.6%	2	5.7%	75	6.6%
地域で、暴力を防止するための研修会、イベントなどを行う	9	2.9%	1	2.9%	41	3.6%

メディアを活用して、広報、啓発活動を積極的に行う	18	5.9%	2	5.7%	75	6.6%
暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う	24	7.8%	1	2.9%	90	7.9%
加害者への罰則を強化する	22	7.2%	4	11.4%	123	10.8%
暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、インターネットなど）を取り締まる	27	8.8%	3	8.6%	93	8.2%
被害者が早期に相談できるよう、身近な相談窓口を増やす	44	14.4%	4	11.4%	156	13.7%
被害者を発見しやすい立場にある警察や医療関係者に対し、研修や啓発を行う	15	4.9%	2	5.7%	69	6.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
特に必要なことはない	3	1.0%	0	0.0%	5	0.4%
わからない	6	2.0%	0	0.0%	19	1.7%
無回答	11	3.6%	4	11.4%	23	2.0%
合計	306	100.0%	35	100.0%	1,138	100.0%

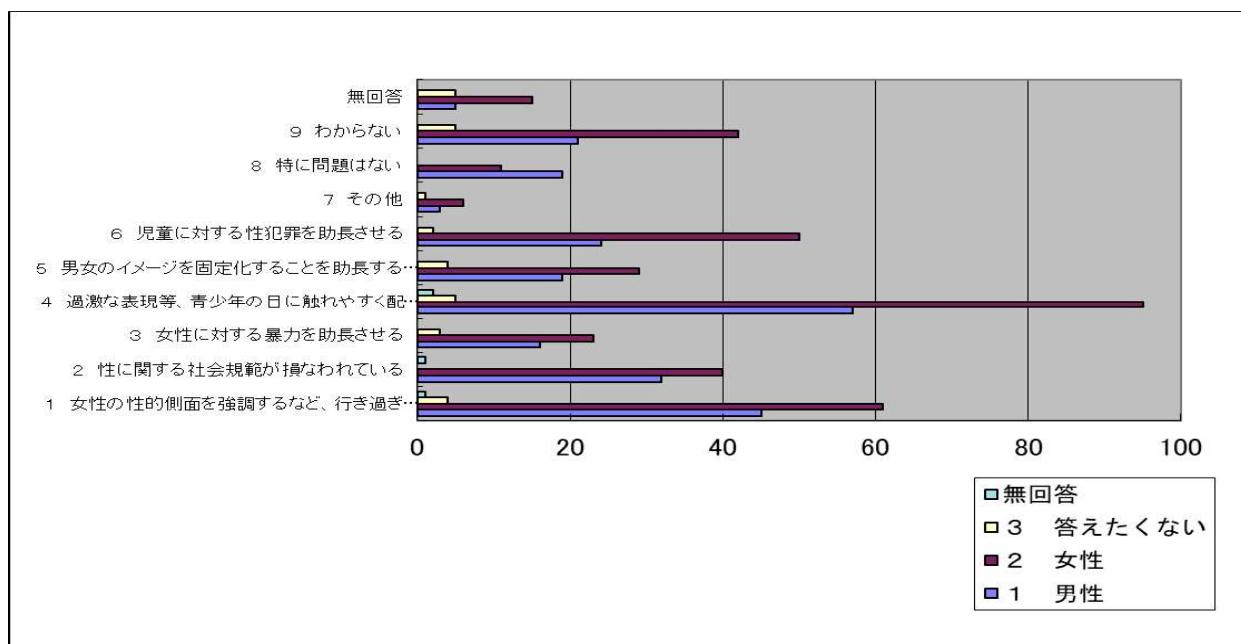


問24 テレビ、新聞、雑誌、インターネット等のメディアにおける性表現、暴力表現について、あなたはどうのように考えますか。次の1～9の中からいくつでもお選びください。

メディアにおける性表現、暴力表現について、「過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない」(24.6%)と答えた割合が最も高く、次いで「女性の性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく」(17.2%)、「児童に対する性犯罪を助長させる」(11.7%)の順となっている。

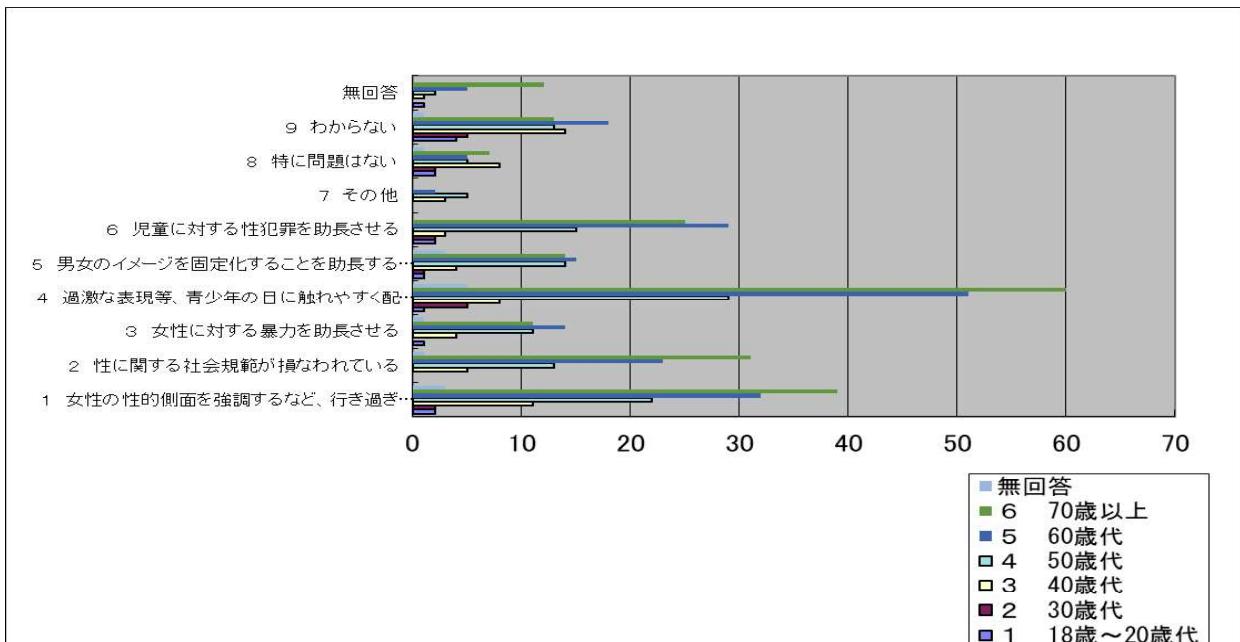
性別でみると、男女とも「過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない」と答えた割合(女性25.5%、男性23.7%)が最も高く、次いで男女とも「女性の性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく」(女性16.4%、男性18.7%)となっている。

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
女性の性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく	61	16.4%	45	18.7%	4	13.8%	1	20.0%	111	17.2%
性に関する社会規範が損なわれている	40	10.8%	32	13.3%	0	0.0%	1	20.0%	73	11.3%
女性に対する暴力を助長させる	23	6.2%	16	6.6%	3	10.3%	0	0.0%	42	6.5%
過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない	95	25.5%	57	23.7%	5	17.2%	2	40.0%	159	24.6%
男女のイメージを固定化することを助長するような表現をしている	29	7.8%	19	7.9%	4	13.8%	0	0.0%	52	8.0%
児童に対する性犯罪を助長させる	50	13.4%	24	10.0%	2	6.9%	0	0.0%	76	11.7%
その他	6	1.6%	3	1.2%	1	3.4%	0	0.0%	10	1.5%
特に問題はない	11	3.0%	19	7.9%	0	0.0%	0	0.0%	30	4.6%
わからない	42	11.3%	21	8.7%	5	17.2%	0	0.0%	68	10.5%
無回答	15	4.0%	5	2.1%	5	17.2%	1	20.0%	26	4.0%
合計	372	100.0%	241	100.0%	29	100.0%	5	100.0%	647	100.0%



選択項目	18歳～20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
女性の性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく	2	14.3%	2	11.8%	11	18.0%	22	17.1%	32	16.5%
性に関する社会規範が損なわれている	0	0.0%	0	0.0%	5	8.2%	13	10.1%	23	11.9%
女性に対する暴力を助長させる	1	7.1%	0	0.0%	4	6.6%	11	8.5%	14	7.2%
過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない	1	7.1%	5	29.4%	8	13.1%	29	22.5%	51	26.3%
男女のイメージを固定化することを助長するような表現をしている	1	7.1%	1	5.9%	4	6.6%	14	10.9%	15	7.7%
児童に対する性犯罪を助長させる	2	14.3%	2	11.8%	3	4.9%	15	11.6%	29	14.9%
その他	0	0.0%	0	0.0%	3	4.9%	5	3.9%	2	1.0%
特に問題はない	2	14.3%	2	11.8%	8	13.1%	5	3.9%	5	2.6%
わからない	4	28.6%	5	29.4%	14	23.0%	13	10.1%	18	9.3%
無回答	1	7.1%	0	0.0%	1	1.6%	2	1.6%	5	2.6%
合計	14	100.0%	17	100.0%	61	100.0%	129	100.0%	194	100.0%

選択項目	70歳以上		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
女性の性的側面を強調するなど、行き過ぎた表現が目につく	39	18.4%	3	15.0%	111	17.2%
性に関する社会規範が損なわれている	31	14.6%	1	5.0%	73	11.3%
女性に対する暴力を助長させる	11	5.2%	1	5.0%	42	6.5%
過激な表現等、青少年の目に触れやすく配慮が足りない	60	28.3%	5	25.0%	159	24.6%
男女のイメージを固定化することを助長するような表現をしている	14	6.6%	3	15.0%	52	8.0%
児童に対する性犯罪を助長させる	25	11.8%	0	0.0%	76	11.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%	10	1.5%
特に問題はない	7	3.3%	1	5.0%	30	4.6%
わからない	13	6.1%	1	5.0%	68	10.5%
無回答	12	5.7%	5	25.0%	26	4.0%
合計	212	100.0%	20	100.0%	647	100.0%



## VI 性的マイノリティについて

問25 あなたは、性的マイノリティ又はL G B Tという言葉を知っていますか。

性的マイノリティ又はL G B Tという言葉の認知度について、「はい」が72.9%、「いいえ」が24.9%となっている。

性別でみると、「はい」と答えた割合は、女性が75.9%、男性が71.7%となっており、女性の方が4.2ポイント高くなっている。

選択項目	女性		男性		答えたくない		無回答		合計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	154	75.9%	91	71.7%	9	52.9%	1	33.3%	255	72.9%
いいえ	44	21.7%	35	27.6%	7	41.2%	1	33.3%	87	24.9%
無回答	5	2.5%	1	0.8%	1	5.9%	1	33.3%	8	2.3%
合計	203	100.0%	127	100.0%	17	100.0%	3	100.0%	350	100.0%